

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月12日

上場会社名 西川ゴム工業株式会社

コード番号 5161 URL <http://www.nishikawa-rbr.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西川 正洋

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 福岡 美朝

四半期報告書提出予定日 平成21年11月16日

配当支払開始予定日

TEL 082-237-9371
平成21年12月4日

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	20,499	△29.4	648	△49.3	927	△53.8	1,521	3.4
21年3月期第2四半期	29,039	—	1,277	—	2,006	—	1,471	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	77.76	77.69
21年3月期第2四半期	75.48	75.42

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	59,232	35,083	58.9	1,781.94
21年3月期	56,866	32,734	57.2	1,663.29

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 34,869百万円 21年3月期 32,511百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	9.00	—	6.00	15.00
22年3月期	—	7.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	8.00	15.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 有

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,500	△9.3	2,500	—	2,800	—	2,900	—	148.20

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第2四半期 19,995,387株 21年3月期 19,995,387株

② 期末自己株式数 22年3月期第2四半期 426,982株 21年3月期 449,067株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第2四半期 19,563,553株 21年3月期第2四半期 19,494,662株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当社の利益配分に関する基本方針は、経営環境や収益状況さらに財務体質の強化にも十分配慮しながら、安定配当していくことを基本としております。

平成22年3月期第2四半期末の配当金につきましては、昨年下半年以降の世界経済低迷の影響を受けて、総じて厳しい経営環境下であり、前回の業績予想では赤字予想であったため未定としておりましたが、当第2四半期累計期間の実績および平成22年3月期通期予想を上方修正するに至りましたので、1株当たり7円とさせていただきます。なお、期末配当金につきましては、下半期の経営環境には依然として不透明さが残りますので、現時点では、1株あたり8円とさせていただきます予定であります。

2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。この影響のため、実際の業績が記載の見通しとは異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件等につきましては、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一部の産業分野において輸出や生産に持ち直しの兆しが見られるものの、企業収益は大幅に悪化し、設備投資の減少や雇用情勢の悪化など、依然として厳しい状況が続いております。

自動車業界におきましては、政府による減税措置や補助金制度のスタートにより、販売台数の持ち直しの動きが見え始めましたが、依然として前年同月比でマイナスの状況が続いております。このような環境の中、当社グループの主力である自動車用部品の生産は大幅に減少しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は204億99百万円（前年同期比29.4%減）となりました。利益につきましては、コスト削減など総原価低減活動を推し進めましたが、営業利益は6億48百万円（前年同期比49.3%減）、経常利益は9億27百万円（前年同期比53.8%減）となり、四半期純利益につきましては、当期の業績見通し等を踏まえ、法人税等調整額を計上したことにより15億21百万円（前年同期比3.4%増）となりました。

(1) 自動車用部品

世界的な自動車生産台数の減少が大きく影響し、売上高は188億96百万円（前年同期比29.5%減）となり、営業利益は6億22百万円（前年同期比46.9%減）となりました。

(2) 一般産業資材

住宅着工戸数および土木事業等の減少により、一般産業資材の大きな需要減少となりました結果、売上高は16億3百万円（前年同期比28.2%減）となり、営業利益は25百万円（前年同期比75.8%減）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末における総資産は、前連結会計年度末に比べ23億65百万円増加し592億32百万円となりました。主な増加は現金及び預金、受取手形及び売掛金および投資有価証券などであり、主な減少は有形固定資産などであります。負債は、前連結会計年度末に比べ16百万円増加し241億48百万円となりました。主な増加は支払手形及び買掛金などであり、主な減少は製品保証引当金などであります。また、純資産は前連結会計年度末に比べ23億49百万円増加し350億83百万円となりました。主な増加は四半期純利益の計上による利益剰余金および為替換算調整勘定などであり、主な減少は新株予約権であります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

主要国の景気刺激策の効果および中国や新興国の景気回復などにより、通期の売上高が平成21年5月12日に公表した予想を大幅に上回る見通しです。営業利益、経常利益、当期純利益は売上高の増加に伴う操業度益に加え、グループ全社による総原価低減活動の効果もあり、前回予想から大幅に改善する見通しになりましたので、平成22年3月期の通期業績予想を修正いたします。

詳細につきましては、本日公表しました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,849	10,220
受取手形及び売掛金	10,664	9,030
製品	1,422	1,346
仕掛品	874	832
原材料及び貯蔵品	799	823
未収還付法人税等	37	404
その他	1,475	1,249
貸倒引当金	△97	△99
流動資産合計	26,025	23,808
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,400	6,538
機械装置及び運搬具（純額）	9,009	9,413
その他（純額）	6,002	6,303
有形固定資産合計	21,412	22,255
無形固定資産	733	778
投資その他の資産		
投資有価証券	9,453	8,590
その他	1,611	1,439
貸倒引当金	△4	△4
投資その他の資産合計	11,060	10,024
固定資産合計	33,207	33,058
資産合計	59,232	56,866

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,388	4,826
短期借入金	5,160	5,139
未払法人税等	97	69
賞与引当金	784	765
製品保証引当金	87	199
その他	2,102	2,548
流動負債合計	13,620	13,548
固定負債		
長期借入金	7,595	7,625
退職給付引当金	2,314	2,392
役員退職慰労引当金	343	341
負ののれん	60	69
その他	214	155
固定負債合計	10,527	10,583
負債合計	24,148	24,132
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,364	3,364
資本剰余金	3,660	3,660
利益剰余金	29,544	28,141
自己株式	△435	△459
株主資本合計	36,134	34,707
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	672	278
為替換算調整勘定	△1,936	△2,474
評価・換算差額等合計	△1,264	△2,196
新株予約権	18	42
少数株主持分	194	180
純資産合計	35,083	32,734
負債純資産合計	59,232	56,866

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	29,039	20,499
売上原価	24,038	16,970
売上総利益	5,001	3,529
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	1,482	1,109
給料及び賞与	615	570
その他	1,625	1,200
販売費及び一般管理費合計	3,723	2,881
営業利益	1,277	648
営業外収益		
受取利息	24	13
受取配当金	73	50
負ののれん償却額	12	8
持分法による投資利益	713	185
助成金収入	—	165
その他	146	98
営業外収益合計	970	522
営業外費用		
支払利息	74	109
固定資産除却損	133	108
その他	33	24
営業外費用合計	241	242
経常利益	2,006	927
特別利益		
役員退職慰労引当金戻入額	1	—
貸倒引当金戻入額	0	1
製品保証引当金戻入額	—	100
特別利益合計	2	101
特別損失		
投資有価証券評価損	0	—
固定資産除却損	24	4
特別損失合計	25	4
税金等調整前四半期純利益	1,983	1,025
法人税、住民税及び事業税	449	60
法人税等還付税額	—	△125
法人税等調整額	33	△431
法人税等合計	482	△497
少数株主利益	29	1
四半期純利益	1,471	1,521

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,983	1,025
減価償却費	2,253	2,062
株式報酬費用	101	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	0	△1
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△138	△77
受取利息及び受取配当金	△97	△63
支払利息	74	109
為替差損益(△は益)	△31	23
持分法による投資損益(△は益)	△713	△185
固定資産除却損	158	112
固定資産売却損益(△は益)	16	1
売上債権の増減額(△は増加)	354	△1,634
たな卸資産の増減額(△は増加)	467	△92
仕入債務の増減額(△は減少)	58	589
その他	△733	△128
小計	3,752	1,738
利息及び配当金の受取額	342	63
利息の支払額	△74	△106
法人税等の支払額	△753	△118
法人税等の還付額	—	465
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,267	2,043
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△235	△79
定期預金の払戻による収入	263	10
有形固定資産の取得による支出	△3,179	△1,402
有形固定資産の売却による収入	10	22
無形固定資産の取得による支出	△90	△31
投資有価証券の取得による支出	△521	△10
関係会社株式の取得による支出	△42	—
持分法適用会社の出資払戻しによる収入	185	—
貸付けによる支出	—	△1
貸付金の回収による収入	14	11
その他	△22	5
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,616	△1,476

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	4,100	3,800
短期借入金の返済による支出	△4,153	△3,830
自己株式の売却による収入	3	0
自己株式の取得による支出	△8	△2
配当金の支払額	△175	△117
その他	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△233	△148
現金及び現金同等物に係る換算差額	117	111
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△465	529
現金及び現金同等物の期首残高	6,892	9,856
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,427	10,386

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

区分	自動車用部品 (百万円)	一般産業資材 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	26,806	2,232	29,039	—	29,039
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	(—)	—
計	26,806	2,232	29,039	(—)	29,039
営業利益	1,171	105	1,277	(—)	1,277

当第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

区分	自動車用部品 (百万円)	一般産業資材 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	18,896	1,603	20,499	—	20,499
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	(—)	—
計	18,896	1,603	20,499	(—)	20,499
営業利益	622	25	648	(—)	648

【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

区分	日本 (百万円)	アジア (百万円)	その他の地域 (百万円)	計 (百万円)	消去 又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	23,968	4,425	645	29,039	—	29,039
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,449	369	0	1,819	(1,819)	—
計	25,417	4,794	645	30,858	(1,819)	29,039
営業利益	576	676	35	1,288	(11)	1,277

当第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

区分	日本 (百万円)	アジア (百万円)	その他の地域 (百万円)	計 (百万円)	消去 又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	17,049	3,150	299	20,499	—	20,499
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	795	21	2	819	(819)	—
計	17,845	3,171	302	21,318	(819)	20,499
営業利益又は営業損失 (△)	258	398	△41	615	32	648

【海外売上高】

前第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

	アジア	その他	計
I 海外売上高(百万円)	4,130	1,845	5,975
II 連結売上高(百万円)			29,039
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	14.2	6.4	20.6

当第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

	アジア	その他	計
I 海外売上高(百万円)	3,117	1,016	4,133
II 連結売上高(百万円)			20,499
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	15.2	5.0	20.2

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。